

報道機関各位

**市営永黒団地建替事業における脱炭素化へ向けた北九州市の取組が
2024年度 NIKKEI 脱炭素アワード「大賞」を受賞！**
～贈賞式が3月11日に東京で行われ、市長が出席します～

門司区の市営永黒団地建替事業にあわせて行う、北九州市の自家消費型太陽光発電・PPA等の取組が、2024年度 NIKKEI 脱炭素アワードの「大賞」を受賞しました。

日本経済新聞社が主催する「NIKKEI 脱炭素プロジェクトシンポジウム」の中で、3月11日に東京で贈賞式が執り行われます。武内市長が出席し、北九州市のプロジェクトについてプレゼンテーションを行います。

1 NIKKEI 脱炭素アワード贈賞式

日程：令和7年3月11日（火） 15：05～16：00

場所：日経ホール（東京都千代田区大手町1-3-7 日経ビル3階）

[参考] NIKKEI 脱炭素プロジェクトシンポジウム（3月10～11日）
<https://events.nikkei.co.jp/71199/>

2 NIKKEI 脱炭素アワードとは

日本経済新聞社が主催する「NIKKEI 脱炭素アワード」は、脱炭素社会の実現に向けて意欲的に取り組む企業、自治体、NPO等の取組（プロジェクト、技術開発、研究など）を表彰することで、それらの取組を支援するものです。

今年度は26件の応募の中から6つの企業や団体が大賞を受賞しました。

3 プロジェクト名

「一括受電・分散型エネルギー導入による集合住宅の脱炭素化推進モデルケース創出プロジェクト」

4 共同提案事業者

レジル株式会社（協定締結事業者）

5 プロジェクト概要

市営住宅の屋根を活用したPPA事業※と一括受電方式、蓄電池を組み合わせることで、再生可能エネルギーの自家消費率を最大限高める事業方式を創出し、家庭分野のCO2排出量削減、脱炭素社会の実現に貢献する公営住宅初の取組です。

※ Power Purchase Agreement（電力販売契約）の略で、施設所有者が提供する屋根などに太陽光発電設備の所有、管理を行う会社（PPA事業者）が設置した太陽光発電システムで発電された電力をその施設の電力使用者へ有償提供する仕組み

6 NIKKEI 脱炭素アワード贈賞式当日の取材について

贈賞式当日に会場で取材を希望される方は、事前に参加申し込みが必要です。詳細は、下記【問合せ先】までご連絡ください。

【問合せ先】

都市整備局住宅整備課

（課長）崎田、（係長）有田 電話：093-582-2548